

南小だより

佐世保市立吉井南小学校

No.35 R. 4. 1. 2 8 (金)

文責：山口伸一郎

コロナ禍でも、みんながんばっています。

皆様ご承知のとおり、新型コロナウイルス「オミクロン株」の全国的な感染拡大の影響により、佐世保市においても感染者の顕著な増加が続いています。本校も、1月の授業参観、新入生入学説明会等、各種行事の急な中止や感染レベル上昇に伴う学習活動の制限等、様々な形で影響が見られます。

そのようなコロナ禍のなかですが、子どもたちはマスクの着用、こまめな手洗い、手指の消毒、教室の換気等々、より一層高い意識をもって感染対策の徹底を図りながら、みんなで協力して学校生活をがんばっています。

振り返ると、この2年近く新型コロナウイルスの影響を受け続け、思うような教育活動が展開できない状況が続いています。そして、私たち教職員が保護者の皆様と直接お会いして、様々な情報交換を行う機会もずいぶんと失われてしまっています。しかしながら、様々な制約に負けることなく、日々一生懸命に学校生活を送っている子どもたちの姿を見ていますと、保護者の皆様と協力して、何とか少しでも通常に近い形で学校生活を送らせてあげたいと強く感じるとともに、このコロナ禍の状況が一日でも早く落ち着いてくれることを願わずにはいられません。

現在の状況が急速に好転するようには思えませんが、子どもたちが少しでも充実した学校生活を送れるように、学校では今後も引き続き感染予防対策の徹底を図ってまいります。ご家庭におかれましても、通常の感染対策はもちろんですが、**子どもたちの下校後や週末の過ごし方（不要不急の外出や密になる場所の訪問は控える等）**にもご留意いただければと思います。

1年の締めくくりが近づいていますが、様々な部分で今が我慢のしどころかと思います。学校とご家庭が協力し合って現在の状況を乗り越えていきたいと思います。子どもたちの充実した学校生活の実現のために、これまで同様に保護者の皆様のご理解とご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



タブレットのより一層の活用促進を図っていきます。

今年度子どもたちに一人一台端末（タブレット）が配当され、現在学校では様々な場面でタブレットを活用した学習を行っています。また、子どもたちの実態に応じて家庭にも持ち帰り、「eライブラリ」を用いた習熟や調べ学習等、家庭学習に活用しているところです。

ご承知のとおり、現在、新型コロナウイルス感染症対応の様々な条件により、一定期間学校に登校することができないという子どもたちも出てきています。そのような状況下におきまして、学習保障の機会を少しでも広げることを目的として、各学年・学級の実態に応じた形で授業配信を行う準備を進めています。（本日、「お知らせ」のプリントを配付しております。）

これまでにない新しい試みでもあり、あまり多くのことはできないかもしれませんが、教職員みんなで知恵を出し合いながらチャレンジしてみたいと思っています。詳しい実施方法等につきましては、各学年・学級のお便り等を通じてお知らせいたします。各ご家庭でのご対応をどうぞよろしくお願いいたします。

